

# 2021年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号  
04010106

## 1. 計画名称

**建設産業振興ビジョン**

## 2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	順調	説明	いずれの課題も順調に推移している。
今後の重点化施策番号	1	説明	コロナ禍において追い風となっている移住に対して、官民一体となって取り組む必要がある。特に茅野市の特徴である別荘の情報発信等が必要である。

## 3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	にぎわいのあるまちづくりの推進	順調	新型コロナウイルス感染症の影響により、セミナーが上半期は出来なかった。しかしそのような時期にはオンラインセミナーの開催や、定期的なオンライン移住相談会の開催によりR3年度相談件数は217件(対前年比1.7倍増)となった。2021年中の社会増減も56名増加と一定の成果が出ている。	withコロナ・afterコロナに向け、どのような対策を行う中でツアーなど現地イベントを開催していくかが重要になる。また、イベント情報など情報発信の仕方(ホームページ及び冊子のバランス)を検討する必要がある。	「田舎暮らし楽園信州ちの協議会」と相談しながら、情報発信の方法(ホームページと冊子の作成)などを再検討する。
2	豊かな自然を活かし環境に配慮した災害に強いまちづくりの推進	順調	①第2期長寿命化計画に基づき中大塩大橋上部工の修繕が終了した。②北大塩中区配水池～埴原田配水池への送水管工事、蓼科第一配水池配水系統の配水管工事を実施。・埴原田配水池築造工事が完了③ちの地区防災訓練での広報、耐震改修の必要性や助成制度について説明	①対応済み率が県内の平均を下回っている。②全管を整備するには年数が必要であり、今後は法定耐用年数を超える管路が増える傾向にある。・ちの、宮川、金沢地区を重点地区とし、集落懇談会の実施を個別に区に働きかける	①軽微な改修、交通規制等を検討し、改修済み率の向上を行う。②他事業との計画を整合することで、よりコスト削減を図り事業費をおさえていく必要がある。③ちの、宮川、金沢地区を重点地区とし、集落懇談会の実施を個別に区に働きかける。
3	地域を支える建設産業の育成、人材育成確保	順調	・研修会等受講に積極的に取り組む事業者からの交付申請があり、目標値を大きく上回っている。計画的に人材育成等に取り組む事業者支援となっている。	・人材育成等支援は補助金交付件数や補助金交付事業所を増やしていく必要がある。	・人材育成等支援は引続き制度の周知に努め、補助金交付件数や事業所数も増やしていきたい。

※5つ以上の場合は裏面へ

## 4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

## 5. 添付資料

別紙「施策評価シート」